



2015年 経済（1期）第3問

3 500 から 1000 までの整数を全体集合とするとき、次の設問に答えよ。

- (1) 2 の倍数となる整数の集合に含まれる要素の個数を求めよ。
- (2) 5 の倍数となる整数の集合に含まれる要素の個数を求めよ。
- (3) 2 の倍数または 5 の倍数である整数の集合に含まれる要素の個数を求めよ。
- (4) 2 の倍数でなく 5 の倍数でもない整数の集合に含まれる要素の個数を求めよ。